

「JR加古川橋梁架け替え！10周年記念イベント」を開催しました。

～姫路河川国道事務所～

- 国土交通省は、完成から一定期間を経過した治水施設について、地域の方々と生い立ちを振り返り、施設が果たして来た役割や水害リスクについて再認識して頂くため、施設見学会を実施する「アニバーサリープロジェクト」を推進しています。
- JR山陽本線加古川橋梁は、治水上のネック箇所であったため連続立体交差事業及び土地区画整理事業の街づくり事業とあわせて橋梁改築を実施しました。
- 今年度は、橋梁架け替え後、約10年の節目を迎えていることから、10周年を記念したパネル展示を開催しました。



事業効果説明会



日時：平成29年2月22日（水）
10：00～11：00
場所：兵庫県加古川総合庁舎1階ロビー
参加者：約30名

- JR山陽本線加古川橋梁の問題点
- 実績洪水における事業効果
平成25年9月洪水の発生時において、仮に事業を実施しておらず橋梁付近で堤防決壊したと仮定すると、約22,000戸が浸水し、被害額は約2,800億円と推定されます。

パネル展示

日時：平成29年2月15日（水）～ 2月28日（火）



参加者の声

- JR加古川橋梁の他にも流れの障害になっている橋や国土交通省が公表している避難の目安となる水位等についての質問がありました。
- JR加古川橋梁が架け替えになって、加古川の流れが良くなったことが良くわかりました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250
TEL 079-282-8503

